

過日、村落社会研究会宛鳩書店主白石家の御挨拶が、編輯委員長柿崎氏のもとに届きました。柿崎氏とも相談のうえ、会員の皆さんにお知らせするため、通信に掲載することにしました。

謹啓 時下ご清祥のことと存じ上げます。

吳久慈にも、故白石義明の最も好んだ若鮎の侯が、又、巡って参りました。

過日他界の折に、手厚いご供養と御励ましをいただきましたことが、日毎に私共の身にしみ、感謝の念は増すばかりでございます。

故人郷里、福島県塙町に「白石義明記念公園」を寄贈させていただきます。この度着工のはこびとなりましたことは、皆様のご厚意の賜ものと厚く御礼申し上げます。

御伺い致しまして、今後とも生前同様、ご指導ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。失礼ながら書中にて御礼、ご挨拶申し上げます。

敬具

昭和四十九年六月

白石愛子

禎之  
禎彦